



49)旭川
1.
旭川右岸
自然林の斜面で崩壊
を起こしている。
風化花崗岩(マサ土)
分布。

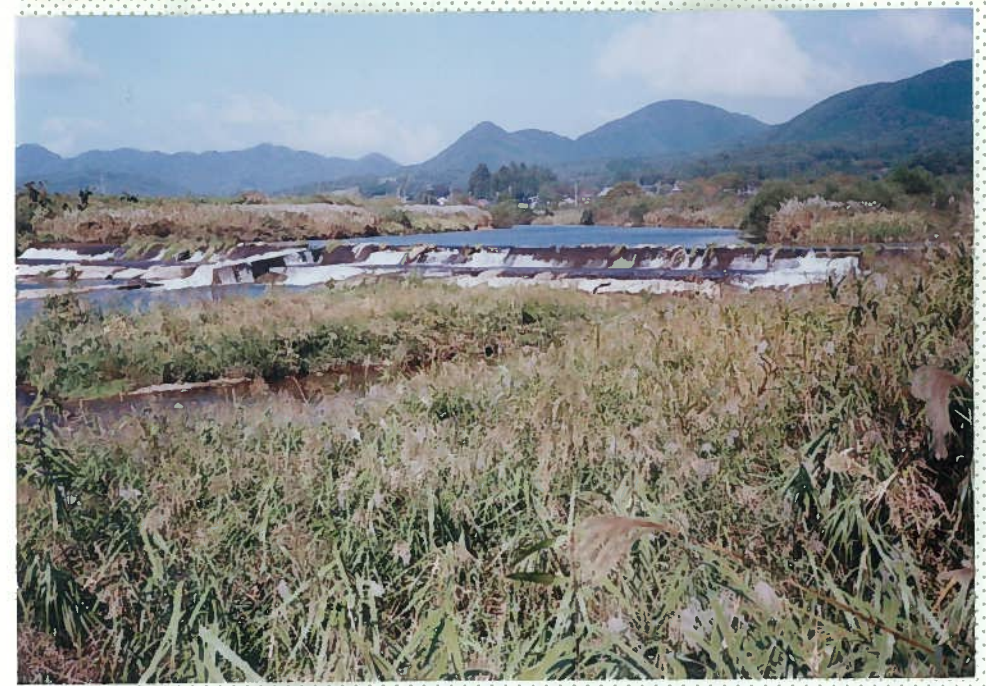


49)旭川
2.
旭川本流
礫川で瀬をなし、河原
にはヨシが茂る。
清流でアユがいる。



49)旭川
3.
小型のアユが多数見
える。

49)旭川
4.
頭首工
h = 2 m
魚道あり



49)旭川本流
5.
河原が広がり、水草
・ヨシの茂る中をゆ
ったりと流れている。



49)旭川本流
6.
アユの泳ぐ清流で大
山椒魚も生息してい
るものと思われる。



旭川

7カ

8カ

67



49)旭川
7.
頭首工
h = 1 m
清流でアユもいる。



49)旭川
8.
頭首工
h = 0.5 m
ゆったりとした清流
でハヤ・アユのほか
大山椒魚もいるもの
と思われる。



49)三谷川入口
9.
床止工
h = 1.5 m
旭川合流点
魚の遡上はやや困難
である。

47

48



49)旭川
-1.
幅広い河川敷の中を
ゆったりと清水が流
れている。
アユ・ヒラメ・大山椒
魚が生息している。



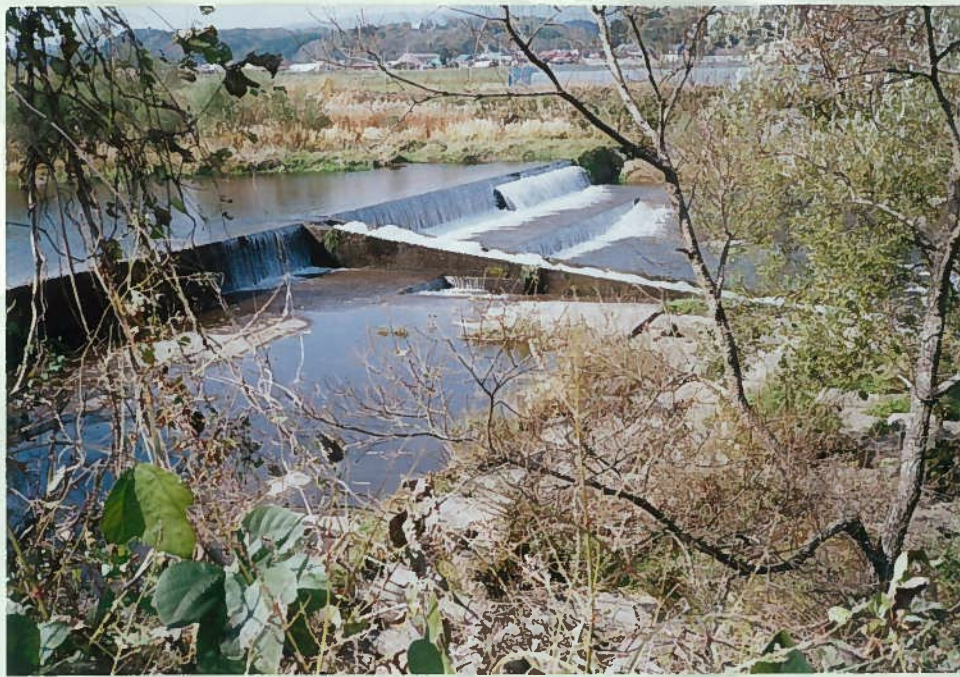
49)旭川
-2.
河川状況
河原にはヨシが茂り
その中を清水が流れ
ている。



49)旭川
-3.
河川状況
幅広い河川で構造物
も魚にやさしい構造
である。

49)旭川

-4.
頭首工は魚道があり
淵・静は魚や大山椒
魚の住処となってい
る。



49)旭川

-5.
河川状況
自然状態に近い流れ
である。大山椒魚の
生息も予想される。



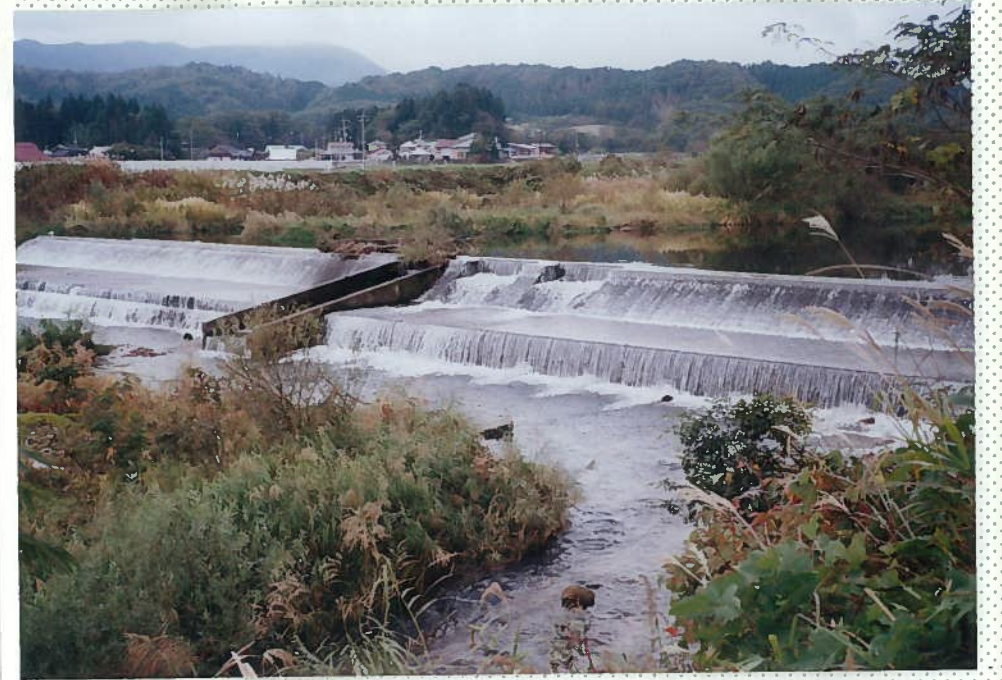
取出

余白

差込 ◀E・L

49)旭川

10.
頭首工
h = 1 m × 2 段
魚道あり
豊かな清流で、アユ
ヒラメ・大山椒魚な
どが生息している。



49)旭川

11.
河川状況
清流で魚の住処もあ
るが、昔に比べて魚種
・魚影ともに少なくな
ったとのこと。



49)旭川

12.
同上
やや蛇行した流れを
保って、ゆったりと
流れている。





49)旭川
13.
河川状況
河原が広く草が茂り
ゆったりとした流れ
である。アユ・ヒラ
メ・大山椒魚などが
生息している。



49)旭川
14.
頭首工
h = 2 m
魚道あり



49)旭川
15.
河川状況
河原にはヨシが茂り
自然に近い流れでハ
ヤがたくさん泳いで
いる。



49)旭川
16.
河川状況
静・瀬・淵があり自
然に近い流れである。



49)旭川
17.
頭首工
h = 2 m
大山椒魚も生息して
いる。





50)旭川源流
18.
頭首工
h = 1.5 m
魚道はないが魚の遡
上は可能である。



50)旭川源流
19.
頭首工
h = 1 m
川の流れは変化があ
り、清流で魚もすみ
やすいであろう。



50)旭川源流
20.
河川状況
ヨシ原の中を川が流
れている。



50)旭川源流
21.
頭首工
h = 2 m



50)旭川源流
22.
頭首工
h = 3 m
魚の遡上は困難であ
ろう。



50)旭川源流
23.
頭首工
h = 2 m

50)白髪川

24.

河川状況

護岸+草が茂る。
昔は大山椒魚がいた
が最近は見ることが
ないとのこと。



50)白髪川

25.

自然状態の川

植林地で餌はすくなく、魚はほとんどいないとのこと。



50)白髪川

26.

河川状況

米子道の排水が流入
するため、冬ヒラメ
の稚魚は全滅する。
米子道より上流にヒ
ラメは生息する。
凍結防止剤が有害で
ある。



50)白髪川

27.

頭首工

h = 1.5 m
下にイモリ生息



50)白髪川

28.

頭首工

h = 1 m
川沿いの草刈りをし
ないため、陽当たり
が悪く虫や餌が減り
魚の数が減ったとの
こと。



50)白髪川

29.

河川状況

自然の流れであるが
魚影は薄い。
大山椒魚の生息は期
待される。

50)旭川源流
30.
河川状況



50)旭川源流
31.
自然状態の川である。
流域は放牧地で牛舎
があり、尿尿が流入
する。流れは細く、
魚の姿は見られない。



50)旭川源流
32.
流域風景
牧草地が広がり放牧
している。



50)旭川源流
33.
自然状態の流れであ
る。礫川で雑草が覆い
陽当たりは悪い。



50)旭川源流
34.
自然状態の川である。
放牧地が広がりその
中を流れる。魚影は
薄いが大山椒魚の生
息する可能性はある。



50)旭川源流
35.
床止め工
h = 1 m